

(公財) 仙台ひと・まち交流財団

若林区中央 市民センター だより



Wakachu Information

あなたの活動を応援します

2024

2 月号

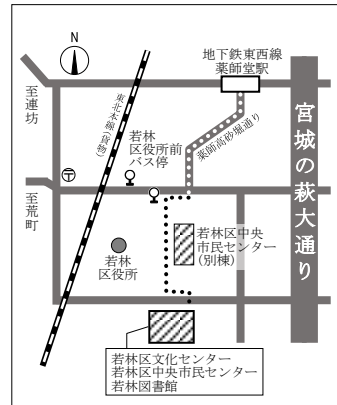
下記のQRコードからも市民
センターの検索ができます



〒984-0827 仙台市若林区南小泉 1-1-1
(若林区文化センター内)

電話 022(282)1173 FAX022(282)1180

<https://www.sendai-shimincenter.jp>



大規模改修工事に伴う業務休止のお知らせ

若林区文化センターの大規模改修工事に伴い、若林区中央市民センター・文化センターの事務所を移転するため、下記の期間、業務を休止します。

★休止期間：令和6年6月1日(土)から20日(木)まで予定(※期間中は施設利用や予約、使用料の支払いができません。)

★仮事務所：6月21日(金)から、若林区中央市民センター別棟2階。

また、**6月21日(金)以降に予約できる施設は若林区中央市民センター別棟のホール、第4会議室となります。**

詳しくは若林区文化センターのホームページ <https://www.hm-sendai.jp/sisetu/wakabayasi/> をご覧いただくか、お問い合わせ(022-282-1171)ください。

令和6年度市民センター利用料減免登録申込のご案内

※受付期間：令和6年2月1日(木)～2月29日(木)

手続きに必要な書類等		新規申込		継続申込	
		町内会	町内会以外	10割減免 (2～5項の 団体除く)	5割減免
①	仙台市市民センター使用料減免登録申込書 ※用紙は当センターで用意しております	○	○	○	○
②	会則	—	○	—	○
③	事業計画書 ※直近のもの	—	○	—	○
④	名簿 ※氏名・住所が記載されている最新のもの	—	○	—	○
⑤	減免登録証の写し	—	—	○	○
⑥	利用者カード ※市民利用施設予約システムの利用者登録をしている場合	○	○	○	○

※上記以外に収支予算・決算書の提出を求める場合があります。

●減免登録申込書は、主に利用を予定している市民センターに提出してください。

●減免登録証の減免区分が2～5項に該当する10割減免団体は継続申請不要です。

●減免登録申込書に記載された「会の目的・活動内容」(団体本来の活動)で市民センターを使用する場合に使用料が減免されますので、申込書には具体的な活動内容をご記入ください。

●期間内に減免登録手続きが行われない場合、令和6年度6月分以降の利用について使用料が減免されない場合がありますのでご注意ください。

●地域利用団体登録届出書を提出する場合は、減免登録申込書と合わせて提出してください。

★詳しくは若林区文化センターまで
お問合せください。電話 022-282-1171

改修工事期間中の地域利用団体優先申込について

令和6年度について、希望される団体につきましては、他の市民センター(1館)を代替施設として優先申込していただくことも可能です。代替となる市民センターや申込手続きにつきましては、文化センター窓口(022-282-1171)へお問い合わせください。

市民センターフォーラム 2024 のお知らせ

まなびのタネを見つけよう！
すべての人の健康と幸せを目指して

宮城大学の金沢誠好氏による健康に関する講演やボッチャ等の体験コーナー、市民センター利用団体のステージ発表、パネル展を通して市民センターの取り組みを紹介します。入場は無料です。ぜひ、直接会場へご来場ください。

日時：令和6年2月17日(土)13:30～15:45
場所：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
主催：(公財)仙台ひと・まち交流財団

わかちゅう交流会

日時：令和5年12月8日(金)10:00~11:30

講師：仙台市歴史民俗資料館 渡邊 直登 氏



「仙台地方の大正月・小正月」と題し、正月行事に関する様々な話をいただきました。

元日を中心とし、年神様を迎える大切な時期が「大正月」、15日を中心とし、農作物の実りを期待する宗教的な意味合いが「小正月」だそうです。

「門松」や「正月飾り」、「雑煮」についての講話や、「どんと祭」の名前の由来についてなどを教わり、およそ1時間半にわたる講座はあっという間に幕を閉じました。



講座後は複数の方が講師に質問し、ある受講生の質問に他の受講生が回答するなど、地域ならではの情報交換も見られました。

「仙台地方の正月の様子がよくわかった」「義母の手料理が懐かしく思い出されました」等の感想があり、受講生は興味・関心を持って参加していた様子がうかがえました。



日時：令和5年12月15日(金)10:00~11:30

演奏：操春会 鶴巻 春雲氏・鶴巻 雲山氏・遠藤 美紀氏

早春にふさわしい「六段の調べ」「春の海」から始めると、会場は厳かな雰囲気になりました。作曲者の八橋検校は、箏の基礎を作り上げて芸術性が評価されていること、また京都の銘菓「ハツ橋」も検校の業績を偲んでその名がついたことが語られると、会場からは感嘆の声が上がりました。



演奏会終了後は、講師を囲んで受講生が質問や談笑などしており、講師は調弦の仕方や指使いなどを丁寧に教えていました。



「間近で聞くことができ、迫力がありました」「音の高低や和風と洋風によって弦の調整することを初めて知りました」「皆さんとの歌も楽しかったです」などの感想が寄せられ、和楽器について理解を深め、またひと足早くお正月気分を味わっていただけたようです。



南小泉老壮大学健康コース

12月20日(水)の南小泉老壮大学健康コースは、仙台市博物館指導主事の相原裕起子氏を講師に迎え「もんきり遊びを体験する」を開催しました。講話では、伊達家には8種類の家紋があり、大名の中では家紋の数が多く、その中の「三引両紋(みつびきりょうもん)」をアレンジしたものが仙台市の市章になっていることを教えていただきました。

次に全員で、「もんきり」作りに挑戦しました。折り紙を折って、型紙に沿って切り、ゆっくりと丁寧に開くと見事な家紋が出来上がりました。

受講生からは「伊達家の家紋にひとつひとつ意味があることがわかり勉強になりました」「冬休みは子ども達が集まるので、皆でやってみたいと思います」「面白かった。妻にも教えたいです」などの感想をいただきました。



まなびごっこ



※この講座は、若林区で活動する指導者ボランティアサークル「まなびごっこ」と若林区まちづくり推進部若林区中央市民センターが開設する講座・教室です。

【お問い合わせ】022-286-1901

●3D 読書会●

藤沢周平の名作をシリーズで楽しもう
～CD・DVDで楽しむ文芸講座～
第11回：「乳房」・「氷雨降る」
2/14(水)13:30~15:30



【会場】若林区中央市民センター別棟 2 階

(第3会議室・若林区役所東側)

*申し込みは必要ありませんが、席に限りがあります(20席)。

*講座の内容・作品は変更になる場合があります

【講座の問合せ・申込み】

若林区中央市民センター(若林区文化センター内)

電話：282-1173 FAX：282-1180

[受付時間]9:00~17:00(休館日を除く)

※2月の休館日

5(月)・13(火)・19(月)・26(月)

【施設ご利用の問合せ・申込み】

若林区文化センター 電話：282-1171

[受付時間]

文化センター施設 令和7年6月30日(金)まで休館(予定)

市民センター施設 9:00~21:00 ※別棟のご利用は可能です。

★講座の募集でいただいた個人情報は、講座運営以外には使用いたしません。

★講座の様子を写真撮影し、ホームページ等に掲載しております。掲載を希望されない方は、お申し出ください。

★駐車場(有料)の収容台数には限りがございますので、ご来館の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

このセンターだよりは、リサイクルできます。

